

このまちで



「この先も 思い出の海で」

ひらみね まさゆき
平嶺 政行さん
(吉川町)

吉川町に住む平嶺政行さんは、16歳の頃から船に乗って漁をしてきました。それから年月が経ち、一緒に漁をしていた祖父と叔父が船を降り、父親も年齢や体調のことなどを考えると漁を続けることが厳しくなってきました。

「自分ひとりでは漁ができない。どうしよう…」そんな中、知り合いの紹介で、しらすを扱う吉川町内の水産加工会社で漁師として働くことになりました。

漁に出るのは、網を引く船と、獲ったしらすをいち早く陸へ運ぶ運搬船の計10隻。互いに連絡を取りながら、しらすの群れを探して回ります。政行さんは、最初は運搬船から始めて、今では網を引く1隻を任されるようになりましたが、「まだまだです」とのこと。先輩のように腕の立つ漁師に早くなりたいそうです。

会社は漁獲から釜揚げ加工まで一貫して行っています。「社内で漁

獲量トップになった時が一番うれしいんですが、獲れ過ぎたら釜揚げする加工場のスタッフたちが大変になることもあって…」と苦笑い。そんな時は、漁に出たチームがゆで釜を洗うなどして、助け合っています。

休日には後輩と釣りに行ったり、この先の会社のことを先輩と話し合ったりするそうです。周りに恵まれていると話す政行さん。「チームワークが良いし、社員全員が仲良しなんです」とほほ笑みます。

「幼い頃から目の前に海があつて、祖父たちとの思い出もある。そして今は、会社の仲間たちもいる。だから毎日が楽しいし、これからも会社と地域のために頑張っていきたい」と語ってくれました。

今月のプレゼント(下段)は政行さんが働く会社からご提供いただきました。政行さんが獲ったしらすも入っているかも！

今月の プレゼント

極上釜あげしらす 「銀風」…5名様



提供 **株式会社 ヤマナカ水産**

- 住所/吉川町吉原1838-4
- TEL・FAX/55-0007
- 営業時間/8:30~16:00
- 定休日/日曜



自社船で獲った吉川沖のしらすを水揚げ直後に水で締め、専用の運搬船で加工場へ運んですぐに釜揚げ。漁獲から加工までを一貫して行っています。しっとりフワフワ、鮮度と旨味抜群で自慢の釜あげしらす「銀風」をぜひご賞味ください。電話・FAXでも注文を承っています。



▲YouTubeの香南市ふるさと納税チャンネルで紹介しています



今月のクイズ

3月31日から放送が始まった
NHK連続テレビ小説は
〇〇〇〇です
(〇に入る文字をお答えください)

応募方法

◎住所の記入がない応募があります。必ず記入を！

- ①答え ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥広報誌への意見・感想を記入し、ハガキまたはメールでご応募ください。

◆あて先 〒781-5292

香南市役所 総務課 秘書広報係まで
kouhou@city.kochi-konan.lg.jp



◀QRからも応募できます。
※メーカーや機種により表示できない場合もあります

締め切り **4/17(木)必着**

◆先月号の答え ※当選された方には引換券をお送りしますので、店舗で引き換えてください
「3月15日」

プレゼントコーナーでお店や商品を紹介しませんか？詳しくは総務課秘書広報係まで。